

論文名「市民病院交差点改良工事の施工検討について」

工事名「令和3年度 社会資本整備総合交付金事業 新病院入口交差点改良工事」

地区名 島田地区

会社名 大河原建設株式会社

主執筆者 現場代理人 大塚貴宜（技術者番号 71356）

(1)はじめに

本工事は、島田市立総合医療センター開院にあたり、新病院の出入口となる交差点改良及び周辺道路を整備する工事である。

主な施工内容については、メインとなる入口交差点を含む、伊久美元島田線（県道）及び中央公園道線の道路改良（道路拡幅及び歩道整備等）と、病院敷地の北側及び南側の市民病院北線・市民病院前線の道路改良（道路拡幅及び歩道整備等）である、

工事の特徴としましては、特別大きな構造物はないが、病院及び道路利用者への配慮、関連工事との工程調整、各路線における既設埋設物への対応がポイントとなる工事である。

工 事 名 : 令和3年度 社会資本整備総合交付金事業 新病院入口交差点改良工事

発 注 者 : 島田市 建設課

工 事 箇 所 : 島田市野田地内

工 期 : 令和3年4月28日 ~ 令和4年12月23日

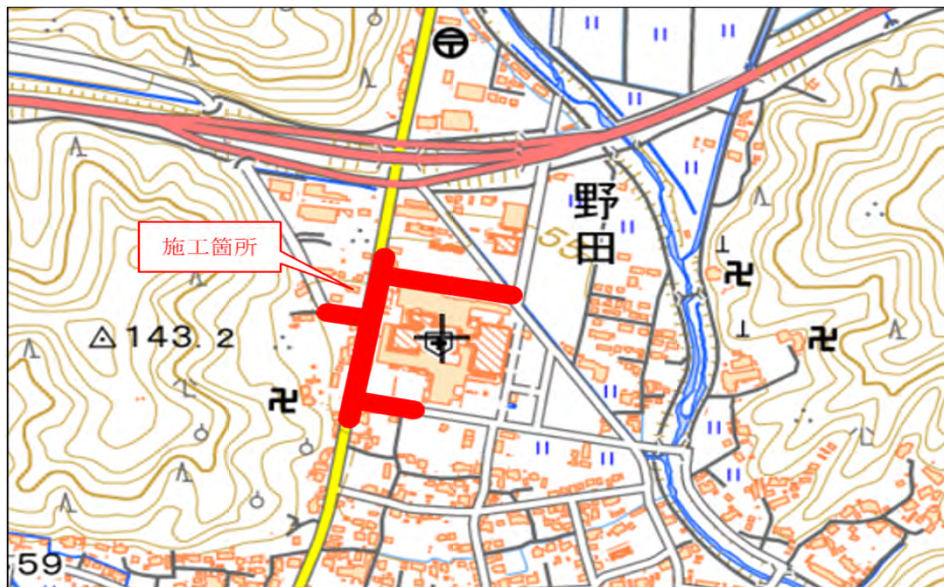
工 事 内 容

区分（路線）・工種	種 別	単位	数量
伊久美元島田線		m	196.5
道路土工		式	1.0
地盤改良工		式	1.0
カルバート工		式	1.0
排水構造物工		式	1.0
縁石工		式	1.0
防護柵工		式	1.0
舗装工		式	1.0
区画線工		式	1.0
情報管路移設工		式	1.0
市民病院北線		m	132.3
道路土工		式	1.0
排水構造物工		式	1.0
舗装工		式	1.0
区画線工		式	1.0
雑工		式	1.0
構造物撤去工		式	1.0
中央公園道線		m	53.5
道路土工		式	1.0
地盤改良工		式	1.0
排水構造物工		式	1.0
縁石工		式	1.0
防護柵工		式	1.0
舗装工		式	1.0
区画線工		式	1.0
市民病院前線		m	49.4
道路土工		式	1.0
排水構造物工		式	1.0
縁石工		箇所	1.0
舗装工		式	1.0
構造物撤去工		式	1.0
仮設工		式	1.0

島田市 野田 地内
【広域】



【拡大】



(2) 現場における問題点

① 病院利用者・道路利用者への配慮した施工

病院の営業を行いながらの工事のため、主要道路となる県道伊久美元島田線については、病院利用者(タクシーやバスを含む)は当然であるが、小中学生の通学路にもなっており、それらの道路利用者と供用しながらの施工する必要があった。

② 関連工事との工程調整

病院施設内の解体工事及び外構工事が別途工事として発注されており、工事用車両の出入口の調整や、隣接する構造物の施工時期等の調整が必要となり、各道路(4路線分 当社受注)の部分引渡時期の工程調整が必要となった。

③ 各種埋設物の確認及び接触事故等の防止

周辺道路には、ガス・光ケーブル・水道等のライフラインが埋設物件として存在しており、各埋設物の調査～計画～施工に時間が掛かるとともに、地盤改良や掘削作業の施工時においては、接触事故や損傷事故が懸念された。

(3) 解決策について

① 病院利用者・道路利用者への配慮した施工

病院利用者については、月2回の道路工事調整会議(定例会)に参加し、各路線の交通規制について病院関係者に周知を行った。

また、交通に影響が生じる路線については、迂回路案内看板等を配置し、交通規制についても県道が渋滞しないよう配慮した施工方法を行った。



バス・タクシーについても乗り場の変更など、事前に協議を行った上で変更を行い、病院利用者から不満が出ることなく円滑に施工を行うことが出来た。

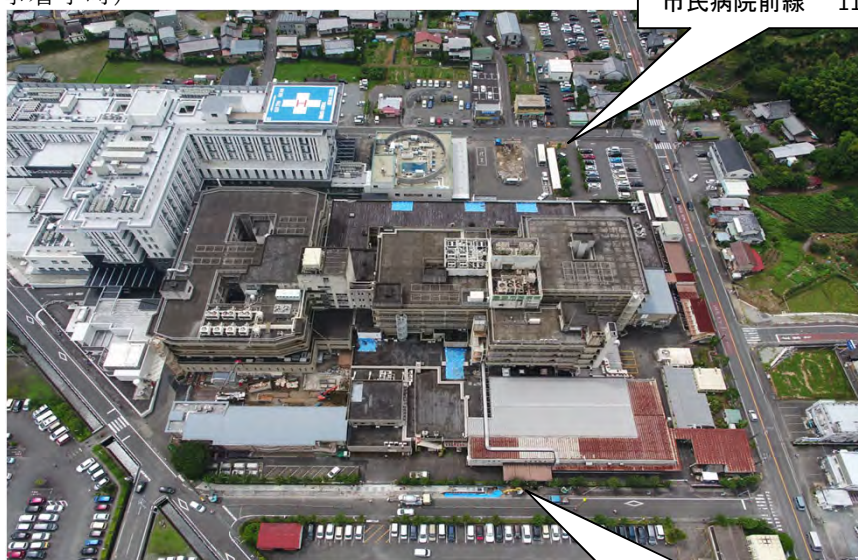


② 関連工事との工程調整

病院施設内の解体工事及び外構工事が別途工事となっており、各路線の工事着手時期及び乗り込み時期について月2回の道路工事調整会議(定例会)に参加し、調整を行った。

病院運営を行っていたため、各時期の出入口の確保(緊急車両も含めた)を調整した上で工程調整を行った。

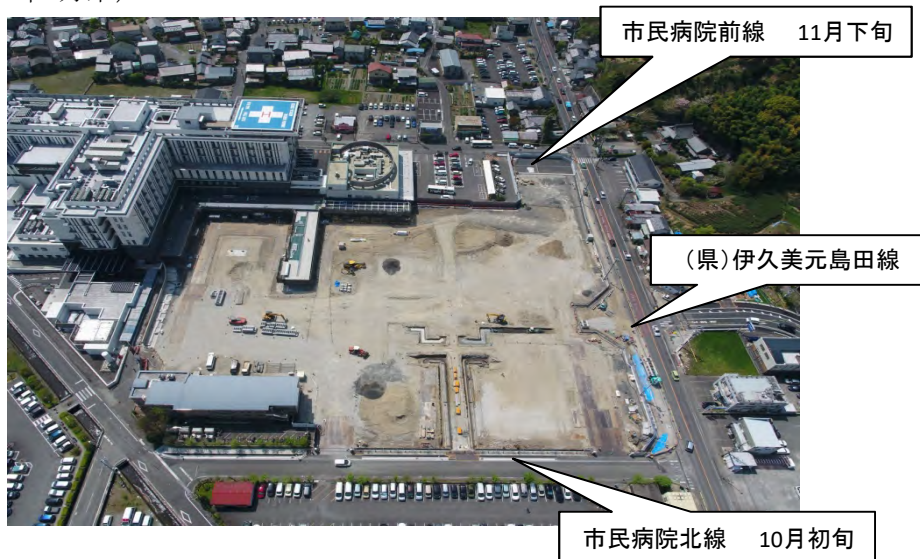
(工事着手時)



市民病院前線 11月下旬

市民病院北線 10月初旬

(令和4年1月末)



上記の調整の結果、解体工事が無事完了し外構工事へと移行することが出来た。

③ 各種埋設物の確認及び接触事故等の防止

各路線ごと埋設物件(NTT光ケーブル、水道管、情報ボックス)が多くあったため、試掘を実施した。試掘については、各埋設物件ごとに実施、合計10箇所にて実施した。

なお、埋設管理者に立会いを要請し、調査結果に基づき、施工計画を決定し、施工を実施する対応とした。

また、施工時においても、重要箇所については立会にて施工を実施することで、接触事故や損傷事故の発生を防止することができた。



NTT光ケーブル(管理者立会)



NTT光ケーブル(管理者立会)



水道管



水道管



情報ボックス



情報ボックス

(4) おわりに

今回工事は、営業中の病院に併設した、交通量が多い道路での工事であったため、病院利用者は当然であったが、道路利用者へも配慮した施工が求められました。

単独工事ではなく、他工事業者との調整・引き渡し時期等の問題や、多数あった埋設物への対応を実施しながらの施工となり、工事を完成させるまでには、当初の予定より大幅に時間費やすことになり非常に苦労しました。

工事完成後においては、新規に改良した入口交差点が、病院の利用者の渋滞緩和に繋がることや、周辺道路の利便性の向上が確認でき、作るまでの工程は非常に大変であったが、工事に携わることができ誇りに思います。

また、現場周辺の住民の皆様には、工事(交通規制)に対してご理解とご協力してくださり、工事が円滑に進められたことに本当に感謝しています。

今後においては、周辺道路等の利用者への配慮や、完成後の利便性を考慮しながらの施工が非常に重要であると、改めて思うことになる工事でありました。

完成写真

